失敗は成功への通過点

「失敗は成功の母」という言葉があります。これは、失敗はすごく当たり前のことで、失敗なくして成功はないという例えです。私もその通りだと思います。私はこれまで成功したことは片手で数えるほどしかないです。でも、その陰では、数えきれないくらいのチャレンジをしてきたと自負できます。そして、そのチャレンジの度に、失敗の度に成功が近づいてきて



いたとも感じています。だから、失敗は成功のための通過点なのです。

誰もが知っている有名な曲、漫画、ゲーム等の名作の裏にも、きっと数えきれないほどのチャレンジ(世に出ていない)作品が沢山あると思います。「百発百中」は、なんか格好が良いと思いますが、実際は「万発百中」「百発一中」なのだと思います。大切なことは、まずはやってみる、数多く挑戦してみることです。

もしかしたら、これまでの経験から「やっても無駄」「多分できない」と、自分



自身をあきらめてしまうこともあります。でも、次の1回が成功に結び付いたとしたら、諦めるのは「もったいない」ですよね。でも、次に成功に結び付くかどうかは分からないから不安になります。だから、チャレンジを続けることは「勇気」や「力」がいることなのです。

新しいことに挑戦する。挑戦に磨きをかける。初めてのことでも臆(おく)することなく取り組める強さ、一度やったことに満足せず「より良い」を追求することができる強さ、どちらも成功につながる大切なステップです。

さぁ、今年は少し長い冬休みです。この期間で皆さんはどのような挑戦、もしくは挑戦のための準備をするのか楽しみです。

「いってらっしゃい」! 1月10日(火)に元気な皆さんをまってるよ!

あらこう散歩

【全日】試験終了後、この期間は面白い授業が多いです。1年生の電子科では「荒工常識クイズ」を実施。校長の名前、コンセントの電圧は?などなど・・。社会科では新聞を活用した授業実践。見出し、内容、トピックスを抜き出し発表。「意外とや



れるじゃん あらこう生!」。生き生きとした先生方の柔らかくも明るい表情に生徒たちは、どんどん引き込まれている気がしました。

【定時】先週の電子提灯に引き続き、荒川区と連携した小学生 キャンドル製作を行いました。ろうを溶かして、色を入れた材 料を配置して、ろうを流し込み完成。クリスマス前に自前のキ



ャンドルを作り、参加小学生も嬉しそうでした。何事もチャレンジが大切ですね。 終了後の清掃までやり切った生徒達!誇り高い!ありがとう。今年初めてとなる キャンドル製作、先生方も生徒たちも、参加した小学生も「あっぱれ」です。

「未来を創る!彩る!荒川工業」